

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	九州財務局
【提出日】	平成24年12月25日
【事業年度】	第13期(自平成22年10月1日至平成23年9月30日)
【会社名】	株式会社タイセイ
【英訳名】	TAISEI CO.,LTD
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 佐藤 成一
【本店の所在の場所】	大分県津久見市上青江4478番地8
【電話番号】	(0972)85-0117
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 後藤眞二郎
【最寄りの連絡場所】	大分県津久見市上青江4478番地8
【電話番号】	(0972)85-0117
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 後藤眞二郎
【縦覧に供する場所】	証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年12月19日に提出した第13期（自平成22年10月1日至平成23年9月30日）の有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第5部【経理の状況】

2【財務諸表等】

(3)【その他】

（企業結合関係）

当連結会計年度

3【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表記しています。

第5部【経理の状況】

2【財務諸表等】

(3)【その他】

（企業結合関係）

当連結会計年度

（訂正前）

該当事項はありません。

（訂正後）

取得による企業結合

株式会社つく実やの第三者割当増資の引受けによる株式の取得及び株式の追加取得

1．企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社つく実や  
事業の内容 菓子等の食品の製造及び販売

(2) 企業結合を行った理由

当社は、株式会社つく実やをグループ化することで、当社グループのお菓子にまつわる事業の業容拡大を測れると判断したためであります。

(3) 企業結合日

平成23年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式会社つく実やの株式取得（第三者割当増資の引受並びに既存株主からの取得）

(5) 結合後の企業の名称

名称の変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

平成23年4月1日に、株式会社つく実やが実施した第三者割当増資を引受け、400株の株式を取得しました。当該時点における議決権比率は49.3%です。

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が株式会社つく実やの株式の半分近くを取得していること並びに当社の役員が株式会社つく実やの代表取締役を兼務していることから、支配力基準に基づき、株式会社つく実やを当社の連結子会社とすることに致しました。

2．連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

3．被取得企業の取得原価及びその内訳

取得対価 現金 28,350千円（注）

取得原価 28,350千円

（注）1．(4)に記載した各取引を一連の取引として取得原価及びその内訳を算出しています。

4．発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

40,058千円

(2) 発生原因

企業結合の時価純資産が取得価額を下回ったため、その差額をのれんとして計上しています。

(3) 償却の方法及び償却期間

20年間の定額法により償却

5. 企業結合日に受入れた資産及び引受けた負債の額並びにその主な内容

流動資産	71,673千円	—
固定資産	69,428千円	
資産合計	141,102千円	
流動負債	30,819千円	
固定負債	134,022千円	
負債合計	164,841千円	

6. 企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の損益に及ぼす影響  
金額の重要性が乏しいため、省略しております。